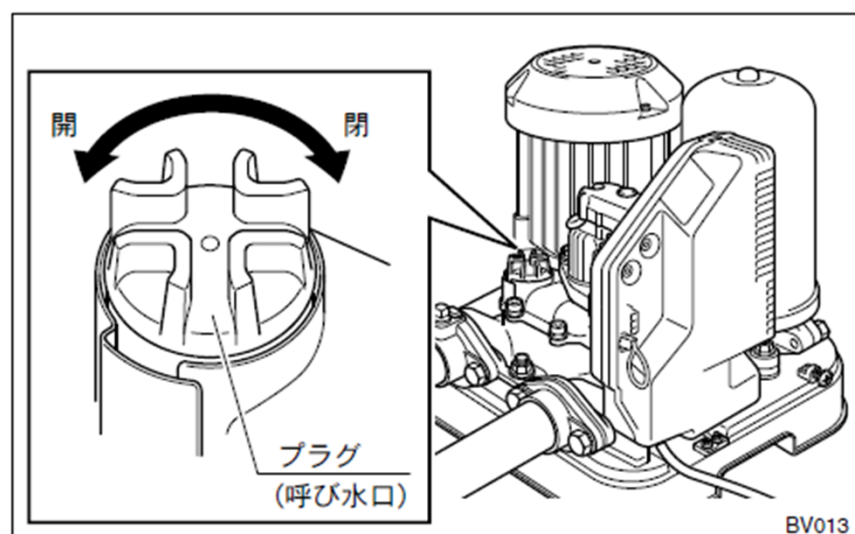


吸込運転の場合（自吸運転）

- 1 ポンプカバーを取り外します。
- 2 プラグ（呼び水口）を取り外し、呼び水が一杯になるまで注水します。
- 3 プラグ（呼び水口）をしっかりと締めます。

ご注意

プラグを無理に締め付けないでください。プラグが破損する恐れがあります。



- 4 ひしフランジのキャップを小穴が下側になるようにゆるめます。

ご注意

水の飛散防止のため、キャップをタオル等で覆いながら作業してください。

- 5 電源を入れます。（電源を入れるとポンプが起動します。）

ご注意

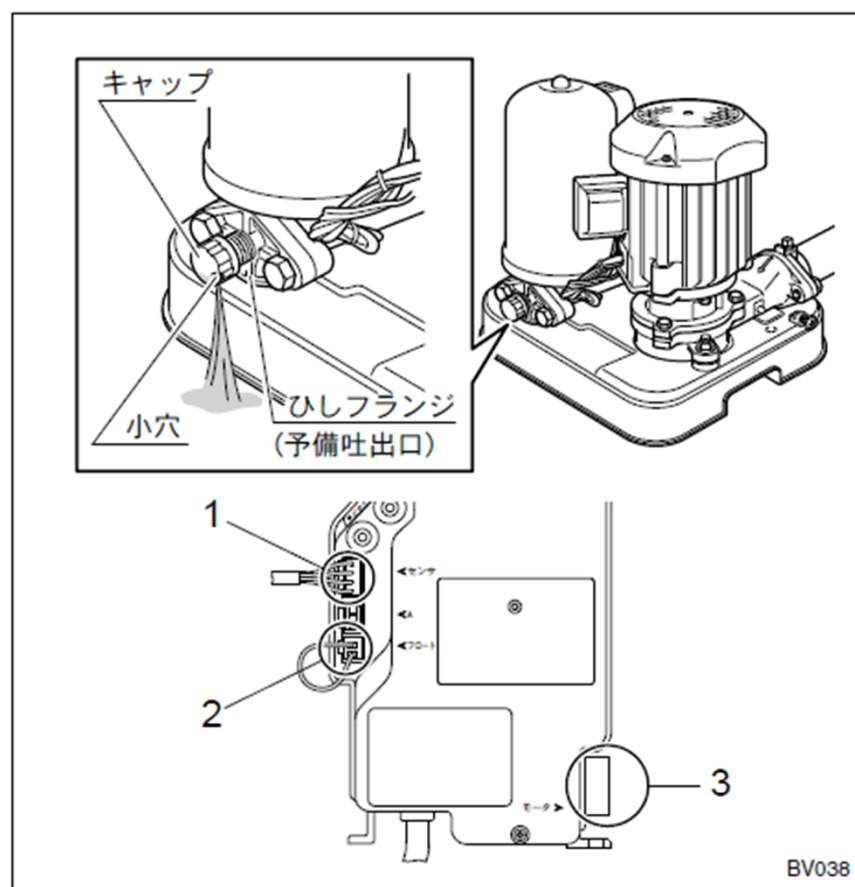
電源を入れる前に、結線が正しく行われているか、コネクター（図の1～3）のゆるみはないかご確認ください。

- 6 キャップの小穴から水が噴き出したら自吸が完了です。

ヒント

自吸が完了するまで2～4分かかります。

- 7 キャップをしっかりと締めます。



自吸が完了しない場合は・・・？

電源を入れてから5分経過しても自吸が完了しないと、「故障ランプ」が点滅してポンプが停止します。この場合は、再び呼び水を注水した後、「リセットボタン」を押して復帰させます。または、「リセットボタン」を押さなくても30分後に自動復帰します。

流込運転の場合

- 1 ポンプカバーを取り外します。
- 2 ひしフランジのキャップを小穴が下側になるようにゆるめます。
ご注意
水の飛散防止のため、キャップをタオル等で覆いながら作業してください。
- 3 本製品吸込側のスルース弁を開きます。
*キャップの小穴から水が噴き出したら呼び水が完了です。
- 4 キャップをしっかりと締めます。

